

教科名	美術	科目	美術	週授業時間	1時間
-----	----	----	----	-------	-----

### 1. 教科書および副教材・参考書

美術2・3（開隆堂出版）

### 2. 授業の目標および内容

授業を通して創造活動の喜びを味わい、美術を愛好し尊重する心情を養い、表現意欲を高め、技能の向上を図ります。

2 学年では生徒自身に親しみのあるものから着想して美術作品を制作します。表現活動をする上でどこを観察し、何を思考し、どのように表現するのかを学びます。

1 学期ではテーマに基づいたデッサンにより、絵画法について学びます。

2 学期は銅版画(凹版)の技法を学びます。

3 学期は自分で考えたイメージを平面上で構成し、デザインを学びます。

### 3. 試験について

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	一次 なし	二次 なし	一次 なし	二次 なし	期末 なし
学力試験	第1回 なし		第2回 なし		第3回 なし

内容・難易度について

① 定期試験：無

② 学力試験：無

### 4. 課題・補習について

状況に応じて課題・補習がある場合があります。

### 5. 評価の視点

講評（言語化・文章化）や制作時間中の「言葉がけ」、また「参考」として作品を全体に紹介する等の評価活動をします。

観点別評価では、知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度について、A B C 3段階で学習状況を評価します。

授業計画

学期	単 元	学 習 内 容	備 考
1	<p>絵画 テーマ制作 人体を描く</p> <p>芸術鑑賞</p>	<p>テーマに沿った自身の手の鉛筆デッサン。形・質感・光と影をよく観察し描画します。絵画の基本である鉛筆デッサンのより高い技能を習得します。また、創作するうえでの考え方や見せ方についての意識を高めます。</p> <p>芸術作品を鑑賞し、知識を深めます。</p>	<p>用具 スケッチブック デッサン用具 水彩絵の具</p>
2	<p>版画（銅版画） ドライポイント</p> <p>芸術鑑賞</p>	<p>版画技術を習得します。 銅板に下絵を転写しドライポイントで描画していきます。 プレス機の扱い方や刷りの手順を理解させた後、刷りの工程に入ります。 試刷りから本刷りに進み、刷りの技術を習得します。 版画の世界の習慣に従った鉛筆によるサイン、作品番号、タイトルを記入して完成します。</p> <p>芸術作品を鑑賞し、知識を深めます。</p>	<p>用具 銅板 ニードル</p>
3	<p>デザイン 用途を踏まえてデザインする</p>	<p>デザイン画を色彩平面構成します。 任意のイメージに基づいた色の選び方、フォントの選び方等を習得します。 実際に使えるアイテムを作る際の考え方や感想等文章表現を含め完成とします。</p>	<p>用具 水彩絵の具道具 ケント紙（イラストボード） アクリルガッシュ</p>